# 大会名称: 第19回東北大学パスケットボールリーグ

兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

開催場所:	東北学院大学	泉キャンパス体育館
試合区分:	No. 14A3	2次リーグ

|**ーグ** コミッショナー: **佐々木桂二** 

期 日: 2018(H30)年10月14日(日) 主審: 及川学

開始時間: 13:00 副審: 武田亜沙美 阿部ちひろ

終了時間

° 76 22 -st1- 18 14 -2nd- 17 12 -3rd- 8 28 -4th- 23

-OT2-

66 福島大学

-部 1位)

(一部 1位)

(一部 2位)

## 東北学院大学

No.	S 選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF REBOUNDS		то	AS	ST	BS	MIN			
		选于有	PIS	М	Α	М	Α	М	Α	TF	OR	DR	TOT	2	73	31	БЗ	IVILIV
29		角田穂乃香	14	2	3	3	8	2	2	2	1	5	6	0	3	0	0	
- 1		小林佳央	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6		菅野志帆	17	<del>-</del>	3	4	10	6	6	4	3	6	9	0	2	0	0	
13		加藤美緒	-		-	Ī	Ī	Ī	Ī			-	-	ŀ		ı		
14		伊沢香南	13	3	6	2	2	0	0	0	0	4	4	0	3	0	0	
15		高橋絵理奈	-	-	-	_	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17		佐藤穂乃香	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
21		赤坂萌子	I	I	-	Ī	-	Ī	-	İ	İ	-	-	ı	I			
24	*	成田陽菜	9	0	0	3	5	3	4	0	3	1	4	0	2	0	0	
28		佐々木結	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
30		平野なつみ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		中村朱里	21	2	4	7	18	1	2	2	- 1	5	6	0	5	0	0	
33	*	掛神里英	2	0	- 1	1	3	0	0	2	- 1	1	2	0	0	0	0	
41		鈴木蘭	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
52		藤田紗良	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	Γ																	
TEA	М																	
		合 計	76	8	17	20	46	12	14	10	9	22	31	0	15	0	0	0:00
		-			47.1%		43.5%		85.7%									

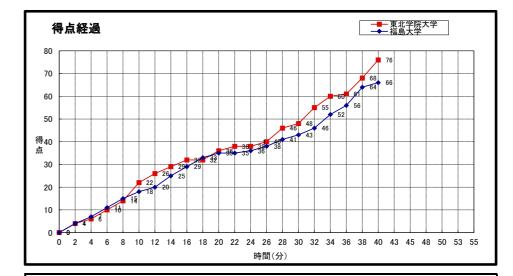
## 福島大学

PST: ポイント FG: フィールドゴール M: 成功 3P: 3ポイントシュート A: 試投 2P: 2ポイントシュート

FT: フリースロー

%: シュート率

F: ファール OR: オフェンスリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TOT: トータルリバウンド TO: ターンオーバー AS: アシスト ST: スティール BS: ブロックショット MIN: 出場時間 S: スターター OT: 延長



## ゲームレポート

### ○第1ピリオド

開始早々東北学院大学29番のドライブインから始まり31番のミドルシュート24番のインサイドと得点を重ねていくが、福島大学30番を中心に17番の連続得点でどちらも一進一退の攻防。しかし、東北学院大学31番の3Pシュートから流れを掴み14番の3Pシュートと得点を重ね、22-18で東北学院大学のリードで第1ピリオド終了。

## ○第2ピリオド

開始早々、チームの要である福島大学12番が三つ目のファールとなりベンチへとさがる。一方東北学院大学は29番の連続3Pシュートで得点を量産する。しかし福島大学22番の激しいディフェンスから流れが変わり、速いオフェンスから得点を重ねついに福島大学が逆転する。終了間際東北学院大学6番のドライブインからファールをもらいフリースローを二本ともしっかりと沈め36-35の東北学院大学リードで前半を折り返す。

#### ○第3ピリオド

開始からどちらも激しいディフェンスにより得点が伸びない。後半になり福島大学13番の3Pシュートから得点が動く。負けじと東北学院大学6番の3Pシュート31番の3Pシュートと連続得点でリードを広げ、48-43で東北学院大学リードで第3ピリオド終了。

### ○第4ピリオド

開始からどちらも一進一退の攻防を繰り広げるが、東北学院大学31番のインターセプトから流れを掴みおもわず福島大学がタイムアウトをとる。タイムアウトあけから福島大学17番のバスケットボールカウントなどと東北学院大学の流れを断ち切ることができたと思われたが、東北学院大学14番の3Pシュート31番のミドルシュートとまたもや点差がひらく。しかし後半に入り、福島大学30番の連続3Pシュートで流れが変わりワンゴール差まで近づく。だが、逆転はすることなく76ー66で福島大学一歩及ばず東北学院大学勝利。